

集まれ! Young Generation

vol. 12

～ キミのそばにはいつも本。それは心のベストフレンド ～

香川県立図書館「Young Generation コーナー」第11回 企画展示

Let's learn food!

■ 今回の展示は「食」がテーマです。「食」と聞くと何を思い浮かべますか? お米、お菓子、お弁当、学校給食、家族との食卓 etc. ...

■ 一口に「食」といってもいろいろですが、**安全**で、**栄養**を考えた**おいしい**ものを**楽しく**食べたい。それは私たちみんなの共通の願いではないでしょうか。

■ 私たちのからだを作る「食」を見なおし、食品に対する知識や食べものを選ぶ力を身に付けてみませんか?!



○展示期間○ 平成23年6月11日(土)～7月10日(日)

<場 所> 香川県立図書館 「Young Generation コーナー」展示スペース

<開館日> 火～金曜日 9:00 ～ 19:00

土・日曜日 9:00 ～ 17:00

<休館日> 月曜日



- * 展示資料は、貸出しできます。
- * 貸出中の資料は、**携帯電話・HP**からも予約ができます。

香川県立図書館 2011年5月 編集・発行

〒761-0393

香川県高松市林町2217-19

電話 (087) 868-0567

HP <http://www.library.pref.kagawa.jp/>

若さと体力には自信がある10代。健康についてはどうですか？病気なんて心配したことがないかもしれませんね。でも中・高校生のなかには、低体温症で朝から頭がポツ〜としたり、毎朝、食事ぬきで学校へ行くためにヤル気が出なかったり、貧血がみですぐに息切れする…なんて声もちらほら。何てったって健康一番！そのためにも運動、栄養、休養の3要素を考える機会をつくってみましょう。

● 今回の展示の中から、いくつかをご紹介します ●



『中学・高校生のお弁当』

上田淳子／著〔文化出版局〕

■毎日、学校へお弁当を持って行くという人も多いでしょう。作る側は「マンネリ化にならないように」「量はちょうどよいのか」「野菜を食べさせたい」「中身が腐らないように」など、苦労しているのがホンネ。“ハンバーグ”“から揚げ”“焼肉”が大好きな育ち盛りの10代のために、おいしくて簡単に作れるお弁当の知恵と工夫がつまっています。

(5964/U1/3)



『フードコーディネーターという仕事

食の現場第一線で働く』

ジャパン・フードコーディネーター・スクール／監修〔現代書林〕

■フードコーディネーターの役割は、食関連のヒト（ヒトのコーディネーター）、コト（知識や情報）、モノ（食材や食器）を結びつけるクリエイターであり調整役です。やりがいや楽しさ、仕事スタイルなどがていねいに紹介されています。

(5960/J7/2)



『Lost foods 僕らの食べものが危ない!』

木根尚登／著〔家の光協会〕

■日本国内の食料自給率はどのくらいか知っていますか。国内でまかなうことができる食べものの量はとても少ないことに驚きます。自分の食べているものがどこからやってくるかなど、食品への関心を持たせてくれる一冊です。

(6113/K42)



『世界の野菜レシピ からだに美味しい野菜の便利帳』

高橋書店編集部／編〔高橋書店〕

■何とんでも写真がとてもキレイでどの料理もおおいそう。世界各地の野菜を使った家庭料理のレシピ400点以上が一冊にまとまっているスグレモノ。各国での野菜にまつわる習慣なども載っているので読みものとしても楽しめます。

(5963/T24)

